様

「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅に
関する

# 要　望　書



令和８年９月

「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会

# 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅
# 整備に関する要望書

**南九州西回り自動車道の（仮称）大川ＩＣ付近で、鹿児島県指定文化財「名勝・牛之浜海岸」付近に「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅を整備していただきたい。**

南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」（約 22ｋｍ）は、平成 27 年に新規事業化され、阿久根ＩＣ～（仮称）西目ＩＣ間の工事が鋭意進められており、さらに、令和５年 10 月には（仮称）大川ＩＣ～（仮称）湯田西方ＩＣ間の設計説明会が行われ、令和６年度より用地取得に着手するなど、同自動車道全線開通に向け、地元住民の機運はさらに高まっています。

一方で、「休憩」、「情報発信」、「地域連携」の機能を併せ持つ「道の駅」は、産業振興、観光、防災、地域コミュニティなど地域の個性、魅力を活かして人を呼ぶ、まさに地方創生の拠点となるべき施設です。この拠点整備に当たっては、南九州西回り自動車道の整備に伴う「交通流動の大きな変化」に合わせたサービスの提供という観点が大変重要だと考えております。

そのような中、

① 南九州西回り自動車道供用後の阿久根市付近の交通量は、２倍以上に増加することが見込まれていること。

② 同自動車道が全線開通した場合、阿久根市の（仮称）大川ＩＣ付近は、熊本県八代ＪＣＴ～鹿児島県鹿児島ＩＣ間までの約 140 ㎞のほぼ中間に位置し、道路利用者のための休憩施設を置くのに最適な場所であること。

③ （仮称）大川ＩＣ付近にある牛之浜海岸は、鹿児島県内で桜島に次ぎ、平成 26 年度に「名勝」として県の文化財に指定された風光明媚な景勝地であること。（鹿児島県で名勝指定は３箇所のみ）

④ （仮称）大川ＩＣ付近は、川内原子力発電所（薩摩川内市）から約 14 ㎞に位置し、発電所において不測の事態が発生した際の広域避難集合場所としての活用等、インターチェンジに近接するという立地特性であること。また、激甚化・頻発化する大規模自然災害に対して、南九州西回り自動車道を利用した防災拠点基地となること。

このようなことから、次の事項について強く要望いたします。

**○ 南九州西回り自動車道の（仮称）大川ＩＣ付近にある牛之浜海岸を臨む場所に、南九州西岸地域の魅力あふれる交流拠点及び防災拠点として、一体型による道の駅を整備すること。**

**○ 南九州西回り自動車道の早期整備を図るため、国土強靱化実施中期計画に基づき、今後の資材価格・人件費高騰等の影響については予算編成過程で適切に反映するとともに、生産性向上の観点からも道路整備に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。**

**○ （仮称）大川ＩＣ～（仮称）湯田西方ＩＣ間の事業推進に際して、道の駅整備予定地を含む範囲まで区間を拡大して整備すること。**

なお、当該地への道の駅の整備は、隣接する薩摩川内市及び長島町の賛同を得ており３市町の総意として要望するものです。

令和８年９月

「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会

会　長　（鹿児島県阿久根市長）　西　平　良　将

# 「サンセット牛之浜景勝地」（鹿児島県阿久根市）

道の駅整備構想

- ○ 阿久根県立自然公園、県指定文化財「名勝・牛之浜海岸」を**唯一パノラマビューで望むことができる立地**
- ○ 南九州西回り自動車道（仮称）大川IC及び国道3号から利用しやすく、**長距離運転者に対する休憩機能を拡充**
- ○ 「薩摩よりみち風景街道」エリアの歴史、文化、イベント、観光等の情報発信施設
- ○ 当該道の駅整備は、隣接する**薩摩川内市、長島町の賛同**を得ており、地域間の広域連携機能を発揮
- ○ 津波や地震等災害に対する防災拠点、**南九州西回り自動車道を利用した支援物資拠点**


牛之浜海岸から望む夕日

予定地の地質調査を終え、現在、鹿児島国道事務所と道の駅の位置づけ、アクセス方法等について**具体に調整中**







## 具体的な整備方針・整備メニュー・取組

**【整備方針・手法】**

○防災機能の拡充　○情報発信の充実
○休憩機能の拡充　○整備手法：一体型
○官民連携によるにぎわいの創出

**【地域経済の活性化・観光振興の拠点】**

○公衆無線LANなどの通信施設
○薩摩川内市、長島町の北薩の**隣接市町を含めた**
　｛特産品ブースの設置
　　産地直送品を『浜値』で販売するなど｝
○歴史、文化、イベント、観光等の情報発信
○地域情報の発信（観光、グルメ）
○ビュースポットの整備（牛之浜景勝地）

**【防災拠点】**

○地域防災の拠点（津波対策等）
○防災拠点基地（支援物資拠点、物資ストック拠点）
○川内原子力発電所における不測の事態時の情報提供拠点や広域避難の集合場所


地域特産品ブース


防災拠点基地と
防災拠点倉庫(例)


牛之浜海岸の奇岩、奇礁



映画のロケ地にもなった
風光明媚な牛之浜海岸

# 阿久根市内の「道の駅」について

○　南九州西回り自動車道整備に伴う「交通流動の変化」に合わせたサービスの提供という観点から、「サンセット牛之浜景勝地」と道の駅「阿久根」のあり方（機能、位置づけ、アクセス構造等）について、鹿児島国道事務所とともに検討している。

| 「道の駅」の機能 | 「道の駅」阿久根の【課題】 | 【解決策】<br>サンセット牛之浜景勝地 |
|---|---|---|
| ①休憩機能 | ・国道３号の道路利用者のための休憩施設　（74台　うち大型車8台）<br>・平日昼間でも約8割利用（飽和状態）<br>・休日は終日ほぼ満車状態<br> | ・主に西回り自動車道の道路利用者のための休憩施設として拡充<br><br>資料：H22道路交通センサス<br>R12(将来交通量推計結果)<br>【西回り自動車道供用後の阿久根付近の交通量予測】<br>・平成22年：10,112台/日<br>（国道3号）<br>阿久根付近の交通量は2倍以上増加！<br>・令和12年：21,400台/日<br>（国道3号＋西回り自動車道）<br>**交通流動の変化に伴い、道路利用者への利便性について検討が必要** |
| ②情報発信機能 | ・主に阿久根市及び近隣地域のイベント・観光情報等を発信 | ・阿久根市だけでなく南九州西岸・「薩摩よりみち風景街道」エリアの歴史・文化・イベント・観光情報等を発信する<br>・県指定文化財である「牛之浜海岸」の現物が眼下に広がる |
| ③地域の連携機能 | ・主に阿久根市の特産品の販売、地域の方の買い物などに利用 | ・隣接する薩摩川内市、長島町の賛同も得ており、地域間の連携機能を発揮する<br>・津波や地震等の災害に対する地域の防災拠点、支援物資拠点の機能を新たに付加する |

# 「サンセット牛之浜景勝地」の道の駅整備促進協議会名簿

| | |
|---|---|
| 阿久根市長 | 西平良将 |
| 薩摩川内市長 | 田中良二 |
| 長島町長 | 川添健 |
| 阿久根市議会議長 | 牟田学 |
| 薩摩川内市議会議長 | 下園政喜 |
| 長島町議会議長 | 小田勝志 |
| 阿久根商工会議所会頭 | 中村健二郎 |
| 川内商工会議所会頭 | 藤井廣明 |
| 薩摩川内市商工会会長 | 岩下王武 |
| 長島町商工会会長 | 木場盛二 |
| 阿久根市副市長 | 松﨑裕介 |
| 阿久根市副市長 | 上野淳 |
| 阿久根市議会副議長 | 濵田洋一 |
| 阿久根市議会<br>新道の駅建設促進議員連盟会長 | 木下孝行 |
| 阿久根商工会議所副会頭 | 京田一則 |
| 阿久根商工会議所副会頭 | 梶原久志 |
| 鹿児島県議会議員 | 中村素子 |
| 阿久根商工会議所名誉顧問 | 下園満 |